

# 組合だより

【 第303号 令和元年9月 日本羊腸輸入組合 】

## 理事会等

- 8月の理事会開催はありませんでした。
- 8月15日、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理のための手引書作成ワーキンググループ第1回委員会（書面審議）を実施しました。

## 事務局

- 日本ハム・ソーセージ工業協同組合の加工資材等安定確保対策事業に係るケーシング現地調査の準備状況について、同組合関係者に説明しました。  
また、この現地調査はスペインを対象としておりますので、経済産業省通商政策局欧州課を訪問し、日スペインの貿易状況等について意見交換を行いました。
- 輸出入取引法第19条第1項において準用する中小企業等協同組合法第35条の2の規定に基づき、役員変更届を経済産業大臣に提出しました。
- 天然腸輸入報告統計7月分のとりまとめと8月分の報告依頼を行いました。  
なお、報告統計の公表は本年3月分をもって終了しております。
- 顧問弁護士との間で、消費税引上げに伴う顧問契約変更契約及び顧問料の見直しについて協議しました。
- 消費及び地方消費税の還付が行われました。
- 販売促進用カレンダー2020年版の作成発注を行いました。

## 統計

\* 統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

### 【財務省貿易統計】

平成31年7月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 347.7t(前月比+31.3t、+9.9%/前年同月比△27.4t、△7.3%)
- ・中国原産 217.3t( // +34.2t、+18.7%/ // △52.4t、△19.4%)
- ・豪州原産 42.7t( // +6.5t、+18.1%/ // △21.9t、△33.9%)
- ・NZ原産 74.5t( // △15.0t、△16.8%/ // +34.8t、+87.3%)

### 【ソーセージ生産量（日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ）】

平成31年6月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- \*ソーセージ類合計生産量 : 25,322.8トン(前年同月比: 94.5%)
- ・ウィナーソーセージ : 18,659.6トン( // : 96.3%)
- ・フランクフルトソーセージ : 2,873.6トン( // : 89.3%)

### 【CN SCA提供統計】

中国肉類協会天然腸衣分会から、中国の2019年上半期輸出量について、以下のとおり、情報提供がありました。

- ・塩漬豚腸 : 35,602.1トン(前年同期比: 89.2%)
- ・塩漬羊腸 : 10,005.7トン( // : 93.4%)
- ・塩漬山羊腸 : 206.6トン( // : 84.5%)
- ・その他動物腸 : 271.4トン( // : 53.4%)

## HP更新内容（統計関係を除く）

- 国税庁からの「消費税の軽減税率制度に対応した経理・申告ガイド等について」の周知依頼
- 経済産業省からの「消費税引上げに関する特設サイトの設置について」の周知依頼

## 参考情報・お知らせ

- 組合員の脱退：  
アンズコフーズ㈱は、定款第17条に基づき8月末日をもって脱退しました。

○理事の退任

松澤理事が8月8日付けで退任されました。第48期（平成22年度）役員に就任以来、組合事業の推進に貢献いただき、事務局一同感謝申し上げます。

○動物検疫所からの情報提供：

8月1日、ミャンマーでのアフリカ豚コレラの初発生が確認されました。中国・モンゴル・ベトナム・カンボジア・香港・北朝鮮・ラオスに次ぐもので、アジアでは7カ国1地域で発生しています。

○特定技能外国人の受入れ

初めて飲食料品製造業分野の特定技能外国人を受け入れた場合には、当該特定技能外国人を受け入れた後4か月以内に「食品産業特定技能協議会」に加入し、加入後は同協議会に対し、必要な協力を行うなどしなければなりません。なお、4か月以内に食品産業特定技能協議会に加入していない場合には、特定技能外国人の受入れができないこととなるので注意が必要です。

同協議会への加入フォームが農林水産省HPに設置されましたので、お知らせします。

今後の主な予定

○10月19日(土)

～22日(火) INSCA Semi Annual Meeting (カンファ)

○10月30日(水) 令和元年度第2回理事会

○11月 5日(火) 創立記念日（臨時休業）

以上